

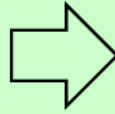
基盤整備と農業用水の利用によるさとうきびの単収増加

経営体の概要

事業実施前

基幹作物：(露地)さとうきび2.0ha

経営面積：2.0ha



事業実施後

基幹作物：(露地)さとうきび4.17ha

経営面積：4.17ha

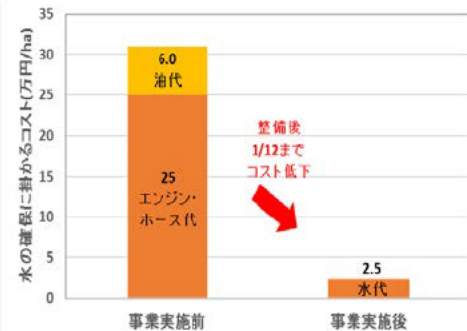
取組の経緯と経営転換のポイント等

本経営体は、就農時は兼業農家であったが事業を契機として、平成23年からは専業農家として経営に取り組んでいる。本経営体の農地では、就農時にかんがい設備がなく、ほ場近くの河川やため池から個人でホースを引き、エンジンで水を汲み上げていたが、事業により給水栓が整備され、かん水作業に必要な労働時間や経費の節減が可能となったことから、単収の増加や規模拡大に繋がった。今後は、安定的に水を利用できるようになった利点を活かして夏植えから春植えに移行する予定。

営農改善のポイント

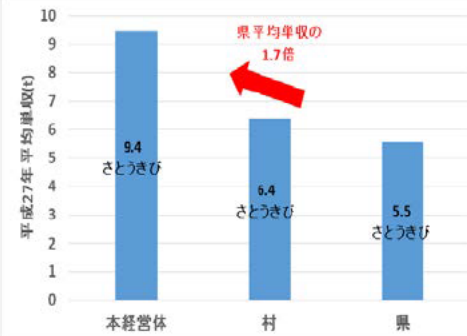
①作物の変化

これまでの栽培においては、夏植えと株出しが中心であったが、品種改良によってより気象災害に強く安定した収量が見込める優良な品種が出てきたこと、また用水が安定的に使用出来るようになったことから、今後は夏植えから春植えに移行する予定。また、さとうきびの収穫面積も増加する見込み。



②単収・品質の向上

さとうきびの生育が旺盛な7～9月に週1回のかん水を定期的に行うとともに、土作りに力を入れることで、平成27年は県の平均単収の1.7倍を達成した。



③規模拡大・土地利用調整

給水栓が整備されたことにより、かん水等に必要労働時間や経費を大幅に節減することができるようになったため、高齢で農業を続けられなくなった農家のほ場を引き受け、就農時と比較して約2倍の規模に拡大した。

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業

関係市町：伊是名村

受益面積：520ha

事業期間：平成11年度～平成23年度

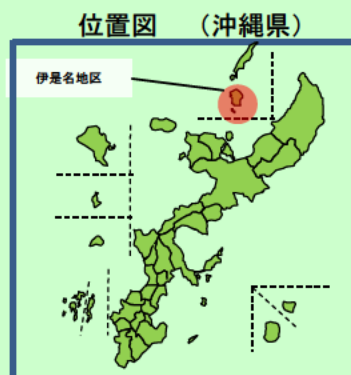
事業目的：畑地かんがい

主要工事：地下ダム 1箇所

貯水池 1箇所

用水路 4.2km

水管理施設 一式



<局問い合わせ先>

沖縄総合事務局
農村振興課 地域資源係
電話：098-866-1652
(内線：83335)

(平成28年調査時点)